

平成29年10月28日（土）大阪開催

## 事例発表①



# 組織全体で取り組む

# 医療勤務環境改善の推進



姫路聖マリア病院

看護部長 沢田洋子



# 病院概要



- ・**開設者**: 聖フランシスコ病院修道女会
- ・**病床数**: 360床(一般病床)80床(重度障害総合支援センター)
- ・**職員数**: 794名(病院職員合計)  
医師:65名 看護職:398名 薬剤師:21名 コメディカル:90名  
介護福祉士:28名 その他:192名
- ・**病床利用率**: 78.2%(2016年実績)
- ・**平均在院日数**: 12.4日(2016年度実績)
- ・**入院基本料看護配置**: 7対1(2006年7月1日)
- ・**急性期看護補助加算**: 25対1(2012年4月)

## <看護職員について>

- ・**離職率**: 8.5%(過去3年平均)
- ・**平均年齢**: 36.3歳 ・**平均在院年数**: 9.4年
- ・**2016年度産・育休取得者**: 39名(10.3%)
- ・**退職理由**: ①結婚②他の専門分野への興味③地理的な理由 ・**年休消化率**: 70%



2

# 2010年度 現状分析



- ① 就業に関する制度は整っているが、認知度が低い
- ② 子供の病気で早退や休みを希望する職員が多い
- ③ 産・育休取得中の看護職員が平均25～30名(8～10%)
- ④ 出産後の看護職がパート勤務への移行や日勤のみの勤務を希望することが多い
- ⑤ 若年層では、「気兼ねなく帰れない、定時に終わることができない」、「休みを希望しにくい」と感じている

3

# 職場環境の改善方法



- 1) 2010年度日本看護協会ワークショップ事業への参加
- 2) 日本看護協会による「看護職のWLBインデックス調査」の実施
- 3) 課題抽出・対策を立て実施、継続的に評価する

4

## 2010年度

### WLBワークショップ事業参加内容



#### 1) 参加した動機

- ① 看護職員の確保困難
- ② 看護職員の離職防止や定着対策の強化  
(平均在院年数7.7年)→最低10年にしたい
- ③ 経営評価を行った結果、内部顧客(職員)ニーズへの対応が不十分である
- ④ 病院全体で職場環境の改善に取り組む機会にする

5

## 2) 看護職のWLBインデックス調査実施



- ・ 期間：2010年7月～2012年8月（年1回、計3回実施）
- ・ 調査対象：全看護職 341名（2010年）、343名（2011年）、341名（2012年）
- ・ 回収率：85.3%～95.9%（2010～2012年）
- ・ 回答方法：2010年調査用紙に記入後自己にて投函、2011年以降インターネットにて回答

実態調査への協力依頼 幹部・管理者への趣旨説明  
看護職員への説明と協力依頼

6

## 3) 現状分析と調査結果から導いた課題



- ① 育児・介護支援制度を含む就業規則の認知度が低い
- ② 出産後の看護師が子供の病気で早退や休むことにより、独身者に負担がかかる
- ③ 年休消化率は比較的高いが、1週間連続した休暇の取得が難しい
- ④ 中堅層に新人指導の負担がかかっている

7

## 4) 課題解決・ゴール達成に向けた計画概要



### < 今後4か月の取り組み > (2011年2月システム完成)

1. 就業規則の周知と活用しやすい方法を検討し、実施する

### < 中期的な取り組み > (2011年4月1日~10月末)

1. 小児科病棟を活用した病児預かりの開始  
実施後の評価による継続改善も含む
2. 時間外業務実態の定期調査と継続改善

### < 長期的な取り組み > (2~3年後達成予定)

1. 指導教育および日常業務の負担軽減
2. 全看護師が最低1週間の連続休暇がとれ、リフレッシュして定着できるシステムを作る (2013年~試行予定)

## 1. 短期的取り組み(2011年4月開始)

### 1) 就業規則の周知と活用しやすい方法の検討

- ① インターネットによる就業規則閲覧システム
- ② 人事ホットライン
  - ・ 24時間留守電対応
  - ・ 人事担当者が確認 → 直接本人に返事
  - ・ 相談内容の集計・分析 → 継続改善



+ ご意見・お問合せ

※病状・診察等に関するご質問、ご相談等はメールではお受けしておりません。  
 ※ドメイン指定受信や迷惑メール拒否設定をご利用の方は、「@himemaria.or.jp」ドメインを受け取るようにご設定ください。

メール：info@himemaria.or.jp

[▶ サイトマップ](#)
[▶ 個人情報の取り扱い](#)
[▶ WLB認定・表彰企業](#)
[▶ FaceBook運用方針](#)
[▶ 人事INFOMATION \(職員専用\)](#)

ユーザ認証

職員番号 30341

パスワード ●●●●●●●●

ログイン

ここを↑クリック

5桁の職員番号と  
8桁のパスワードを職員に付与

姫路聖マリア会 人事INFOMATION - Dell により提供された Internet Explorer

http://localhost/test/test\_jinji/staff\_area/index.php?mode=m01

姫路聖マリア会 人事INFOMATION

## 人事 INFOMATION

個人のライフイベント項目表示  
(病院への申請用紙が自宅で準備可能)

人事ホットライン 24時間対応 079-265-5129

結婚 | 出産・育児 | 引越 | 病気・けが | 介護 | 出張 | 忌引 | 休暇 | 銀行 | その他

### Menu

- TOP
- 就業に関する規程
- 人事制度に関する規程
- 給与に関する規程
- 育児に関する規程
- 介護に関する規程
- その他の規程
- ログオフ

### 就業に関する規程

Acrobat Readerの印刷にあたっては、「ページ処理」の「ページの拡大/縮小」を「用紙に合わせる」に設定し、印刷してください。

各種規程が閲覧可能

名称	サイズ	頁数	掲載日
<a href="#">再雇用制度規程</a>	A4タテ	15	2010/07/29
<a href="#">パートタイム職員雇用内規</a>	A4タテ	5	2009/01/09
<a href="#">パートタイム職員処遇運用基準</a>	A4タテ	1	2009/01/09
<a href="#">パートタイム職員処遇運用基準</a>	A4タテ	1	2009/01/15

### お問合せ先

人事  
079-265-5111(代)  
(内線:2013)  
jinji@himemaria.or.jp

お問合せフォーム

### その他

 **人事担当者ブログ**  
最新情報をお届けします

Copyright(c) 2011 St.Mary's Hospital All rights reserved.

姫路聖マリア会 人事INFOMATION - Dell により提供された Internet Explorer  
 http://localhost/test/test\_jinji/staff\_area/index.php?mode=h02

姫路聖マリア会 人事INFOMATION

人事ホットライン 24時間対応 079-265-5129

結婚 出産・育児 引越 病気・けが 介護 出張 忌引 休暇 銀行 その他

**Menu**

- TOP
- 就業に関する規程
- 人事制度に関する規程
- 給与に関する規程
- 育児に関する規程
- 介護に関する規程
- その他の規程
- ログオフ

**出産・育児**

Acrobat Readerの印刷にあたっては、「ページ処理」の「ページの拡大/縮小」を「用紙に合わせる」に設定し、印刷してください。

名称	記入例	サイズ	页数	掲載日
<a href="#">育児休業申出書</a>		A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児休業取扱通知書</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児休業撤回届</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">対象児出生届</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児休業期間変更申出書</a>		A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児のための時間外労働制限申請書</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児のための深夜業制限申請書</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">育児短時間勤務申請書</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">子の看護休暇申出書</a>	-	A4タテ	1	2010/06/30
<a href="#">聖園会会費免除申請書</a>		A4タテ	1	2007/04/19
<a href="#">聖園会会費免除変更申請書</a>		A4タテ	1	2007/04/19
<a href="#">健康保険出産手当金支給申請書</a>		A4タテ	2	2011/02/01
雇用保険被保険者				

**お問合せ先**

人事  
 079-265-5111(代)  
 (内線:2013)  
[jinji@himemaria.or.jp](mailto:jinji@himemaria.or.jp)  
[お問合せフォーム](#)

**その他**

**人事担当者ブログ**  
 最新情報をお届けします

**必要な申請書を印刷、記入後郵送**

st/test/test\_jinji/staff\_area/documents/h\_childbirth/sample\_y02\_10w\_iku\_01\_ikujik - Dell により提供された Internet Explor  
 http://localhost/test/test\_jinji/staff\_area/documents/h\_childbirth/sample\_y02\_10w\_iku\_01\_ikujikyugyo\_moushide.pdf

http://localhost/test/test\_jinji/staff\_area/d...

1 / 1 47.4%

検索

(様式1)

施設長	部門長	所属長
	(印)	(印)

育児休業申出書

様 書前申出突納決費会会園聖

園聖聖園 [申出日] 平成 年 月 日

[申出者] 部署 ○○課  
 氏名 姫路マリア (印)

私は、「育児休業等に関する規則」第3条に基づき、下記のとおり育児休業の申出をします。

記

1 育児休業に係る子の状況	<p>氏名 姫路マリア 花子</p> <p>生年月日 平成 21 年 10 月 25 日</p> <p>本人との続柄 長女</p> <p>養子の場合縁組成立年月日 平成 年 月 日</p>
2 1の子が生まれていない場合の出産者の状況	<p>氏名</p> <p>出産予定日 平成 年 月 日</p> <p>本人との続柄</p>
3 育児休業の期間	<p>平成 21 年 12 月 21 日から 備考</p> <p>平成 22 年 10 月 24 日まで</p>
4 申出に係る状況	<p>① 休業開始予定日の1か月前に申出している/いない → 申出が遅れた理由 ( )</p> <p>② 1と同じ子について育児休業の申出を撤回したことが(ない)/ある → 再度申出の理由 ( )</p> <p>③ 1と同じ子について育児休業をしたことが平成 年 月 日から平成 年 月 日まで(ない)/ある → 再度休業の理由 ( )</p>

常務理事 人事

**記入例**

## 人事ホットライン・インターネットによる就業規則閲覧システム実績

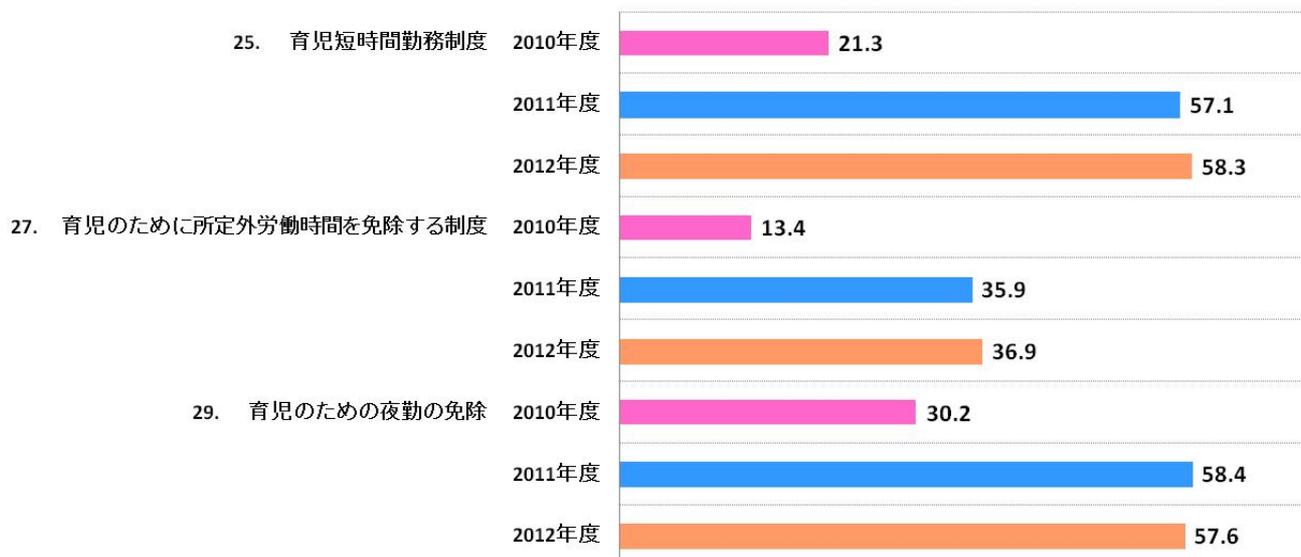
### ○閲覧実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2011年			3	21	9	18	13	7	6	8	7	5	97
2012年	5	8	6	7	3	4	8	9	8	9	3	1	71
2013年	2	3	1	6	0	0	1	0	1	0	5	0	19
2014年	4	2	1	11	5	2	0	1	0	0	0	0	26
2015年	0	3	0	2	1	8	0	1	0	0	1	0	16
2016年	1	0	1	31	14	20	0	0	0	0	1	1	69
2017年	1	0	0	2	5	4							

人事ホットライン：2011年 13件（賃金・人事制度に関すること）  
2017年 1件（賃金に関すること）

## 就業規則の認知度の変化

### 制度の認知度の変化



## 2. 中期的取り組み(2011年4月1日～)

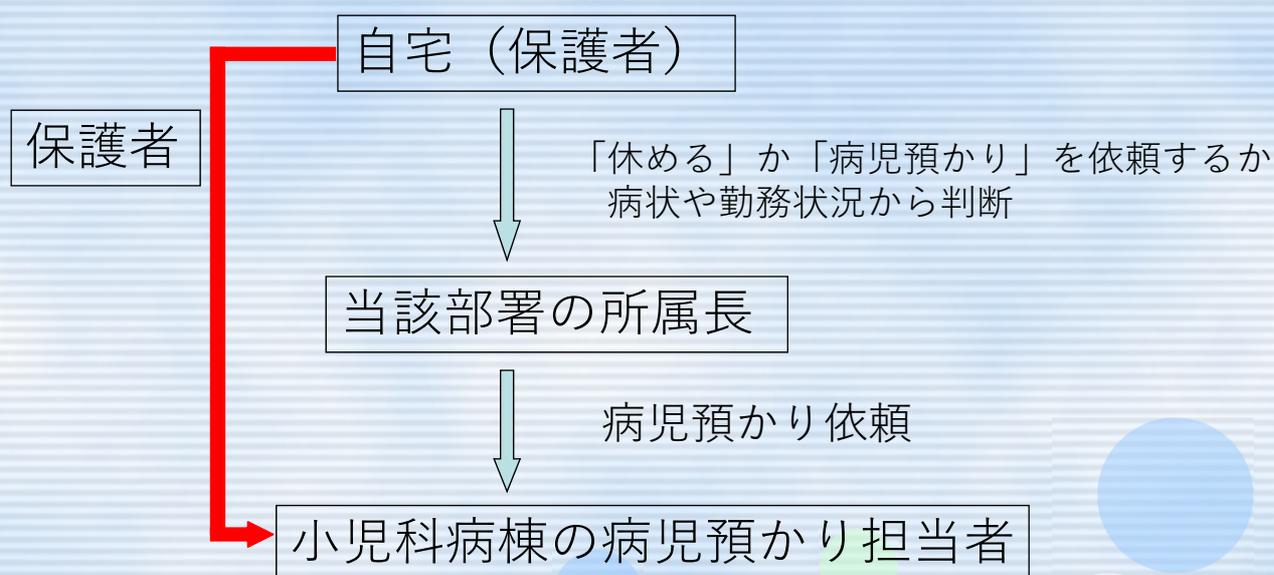


### 1) 病児預かりについて – 迅速性・安全性に配慮 –

- ・ 事前登録（診察ID・アレルギー情報病棟保管）（現在195名）
- ・ 対象者：全職員（全勤務形態）の乳幼児、学童
- ・ 預かり時間：月曜日～金曜日8：20～17：30  
営業土曜日8：20～12：30
- ・ 場 所：小児病棟（病室使用（全個室））
- ・ 担当者：看護師・保育士（小児病棟勤務）
- ・ 病棟で医師の診察・投薬を受けることができる
- ・ 費用：食事代 約500円（昼食・おやつ）

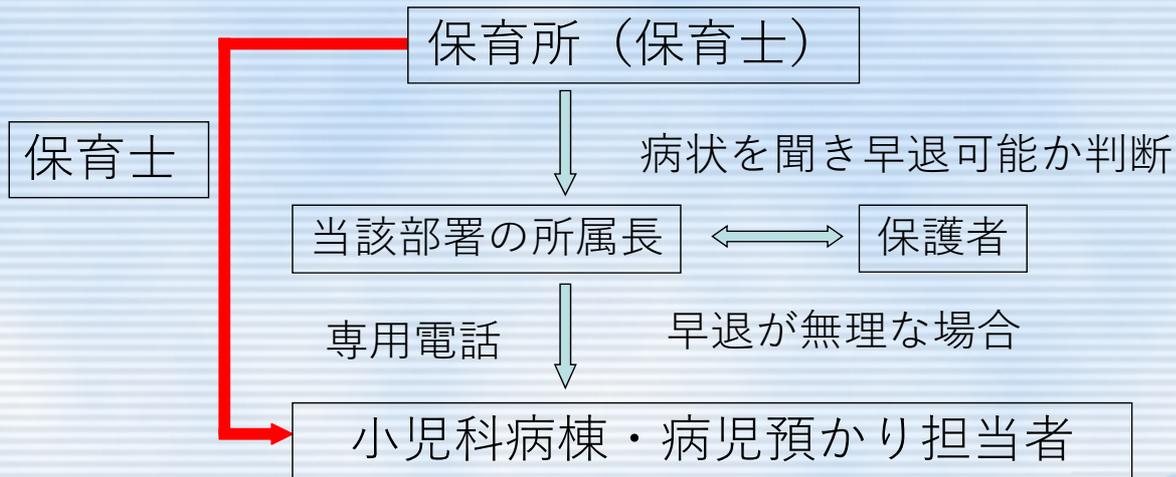
16

## 出勤前病児預かりフロー



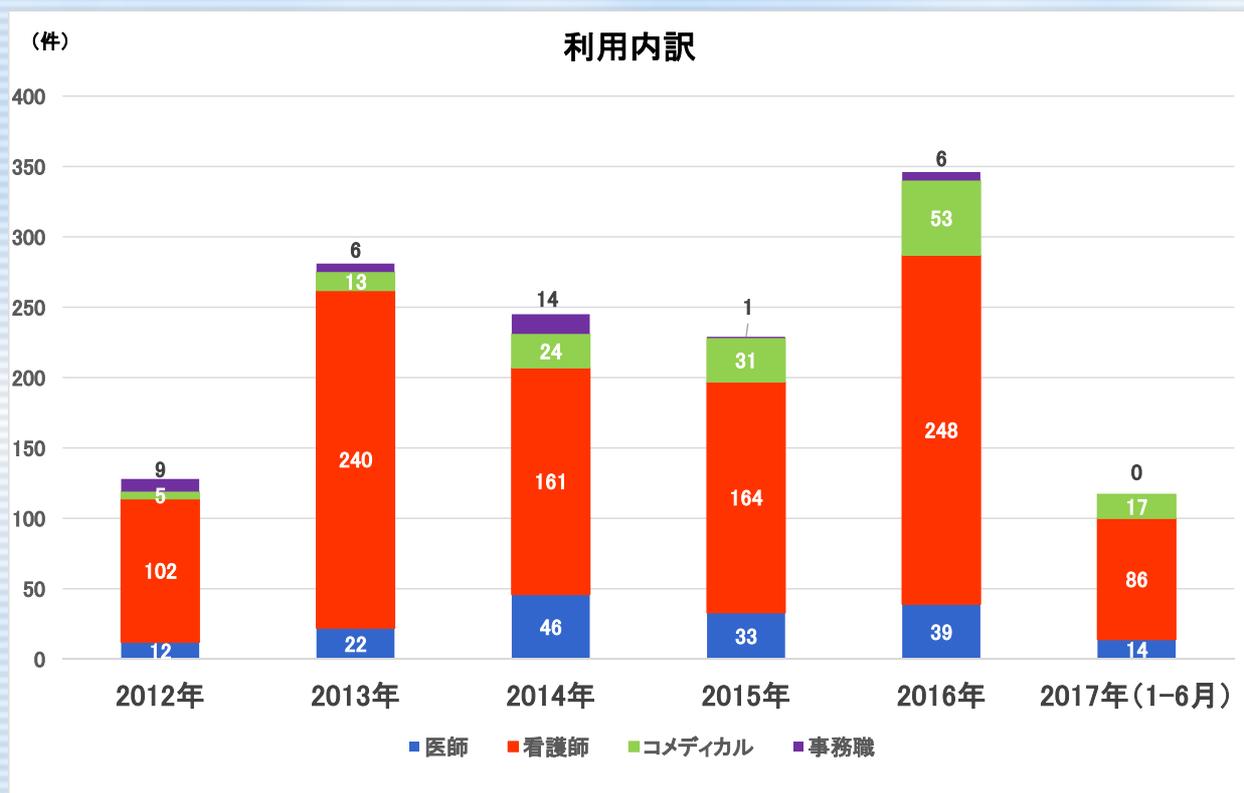
17

# 保育所発症時の預かりフロー



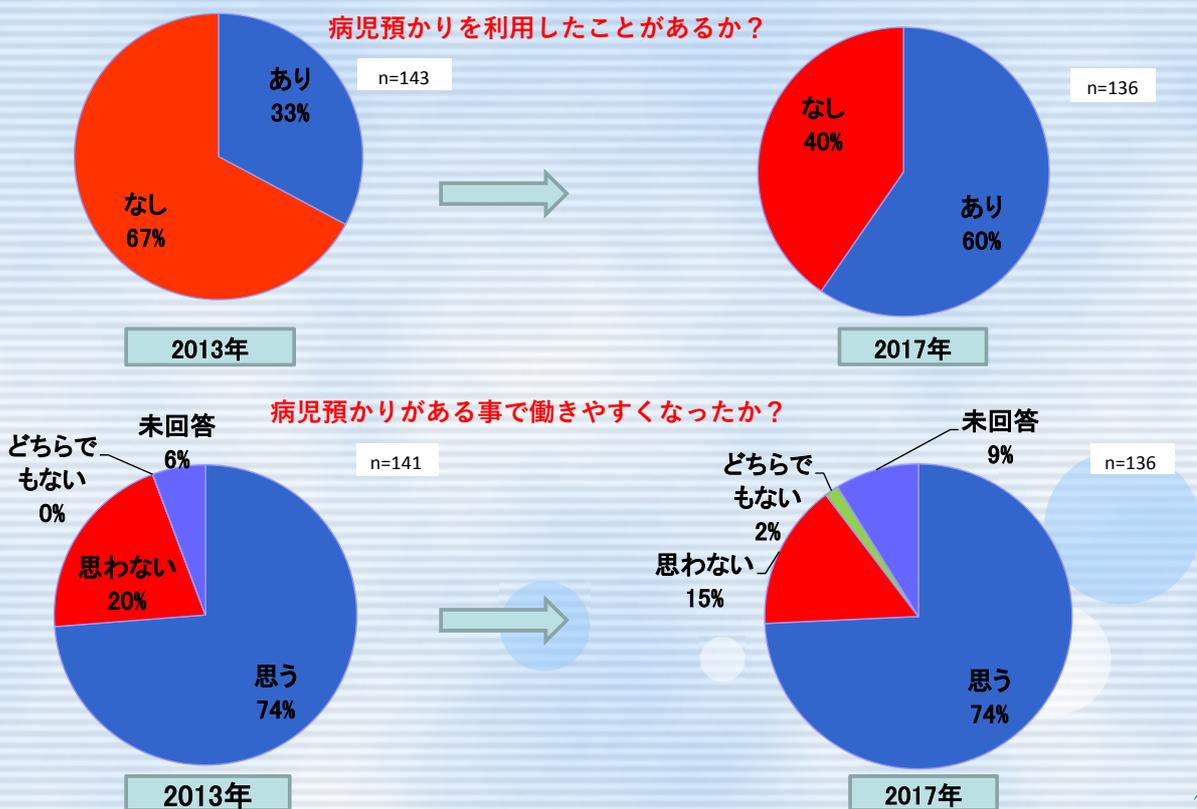
保育士が園児を直接病棟へ  
 ※母親（父親）はノータッチ

# 病児預かり実績



# 病児預かりに関するアンケート結果

(小学6年生以下の子供を持つ職員対象)



20

## 中・長期の取り組み(2011年～)

### —安全で安心して仕事をしよう—

#### 1) 看護職・他職種 of 安全・安心対策

- ① 静脈注射看護師育成認定制度導入 (基礎編・指導者編)  
→ 新人と指導者のスキルアップ (2011年度開始)  
講義と実技確認 → 資格試験 (実技と筆記)
- ② i-pad活用 (研修医・新人看護師・患者指導) (2012年4月～)  
→ 看護手順の遵守や患者への指導に活用
- ③ ピクトグラムの導入 (看護職・他職種にも注意喚起)  
→ 医療職以外にも明確にする (2012年10月～準備中)
- ④ 入院サポートシステム開始 (2012年11月～)
- ⑤ パートナーシップナーシングシステム (PNS) 試行  
福井大学病院にて2009年考案 (2012年11月～)

21

# 看護職新卒臨床研修体制の強化

新人中途離職率 **20%** (60名中15名退職)

## < 要因 >

- ・新館開設の為、60名採用
- ・1部署:7~8名配置
- ・指導者のスキル不足と疲弊



## < 2007年~2009年 >

厚生労働省新卒看護師・助産師研修及び実地指導者・教育指導者研修モデル事業に参加

## < 対策 >

指導者育成に重点・教育主任の全部署配置・

専従研修責任者2名に増員 教育責任者・実地指導者養成 69名

- ・指導者研修コース開設(コーチングスキル・OJTスキルの向上)
- ・認定・専門看護師養成支援制度開始
- ・教材の充実
- ・PCシステムの強化(eラーニング、衛星放送受信、i-pad)

- ・4年間の卒後臨床教育制度
- ・シミュレーション教育の導入

・2015年11月病院敷地内 姫路メディカルシミュレーションセンター開設

22

## 2012年からの取り組み

### —安全・安心な仕事、患者・家族も満足—

#### ④入院サポートシステム(各病棟当日専任者1名)

##### < 目的 >

1. 他職種との患者情報共有のために、入院時情報をタイムリーに記録する
2. 熟練した看護師が、まず情報収集及び初期トリアージを含めた面談を行い、入院から2日以内の的確な看護オーダーを、病棟看護師に提示する
3. 緊急入院や予定入院の集中による病棟の混乱を緩和する
4. 予約入院患者の情報が事前に分かることで、入院の受け入れの準備ができる

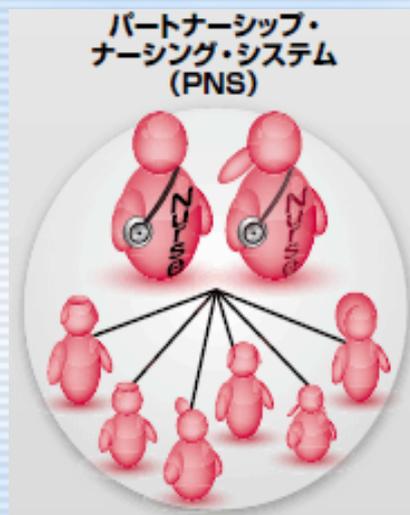
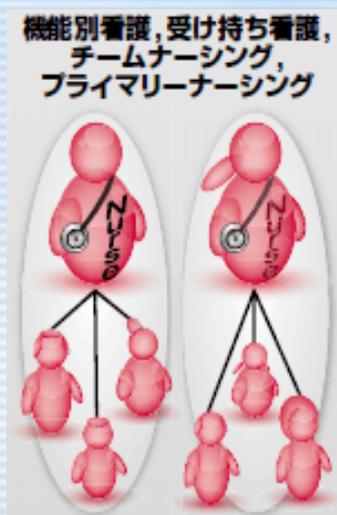
##### < 業務内容 >

- ・面談→情報収集し初期アセスメントを電子カルテに事前入力
- ・初期計画立案しその日の注意点・問題点を担当看護師に指示する
- ・手術目的患者の術前オリエンテーション・不安軽減
- ・予約入院患者の基本情報と看護計画の事前入力

- ① 面談、観察
- ② 入院時情報(アナムネ)を患者・家族から聴取し入力。
- ③ 転倒・転落アセスメントツールの入力。
- ④ 疾患名や症状からケア項目の入力
- ⑤ 初期計画の立案・入力、病状や症状から看護オーダーをだす

23

## ⑤ パートナーシップナーシングシステム (PNS)

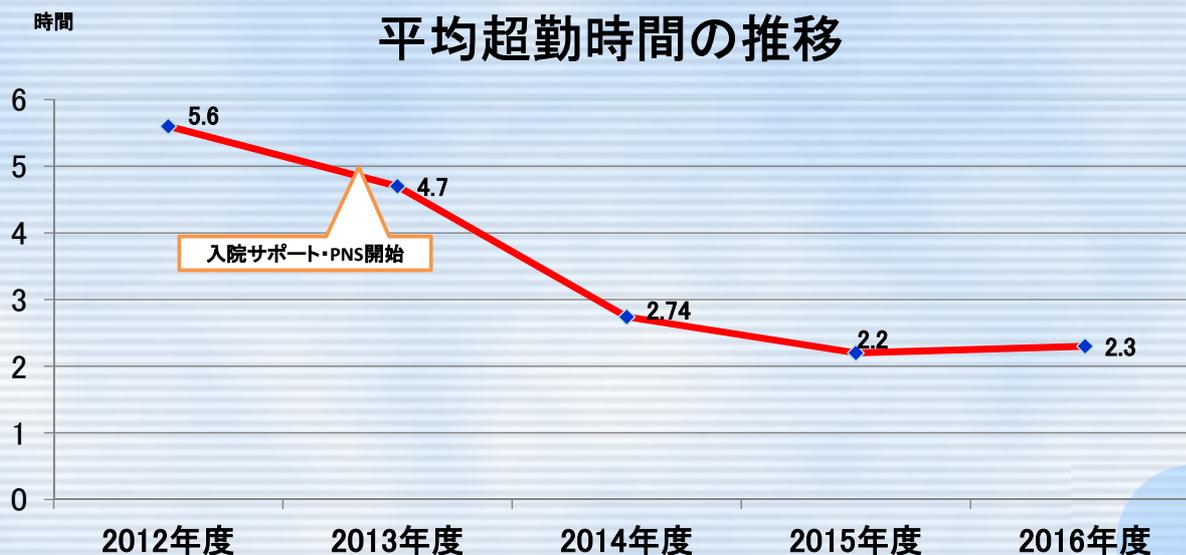


福井大学病院にて2009年考案

看護師1名：患者3名の受け持ち

看護師2名：患者6名の受け持ち

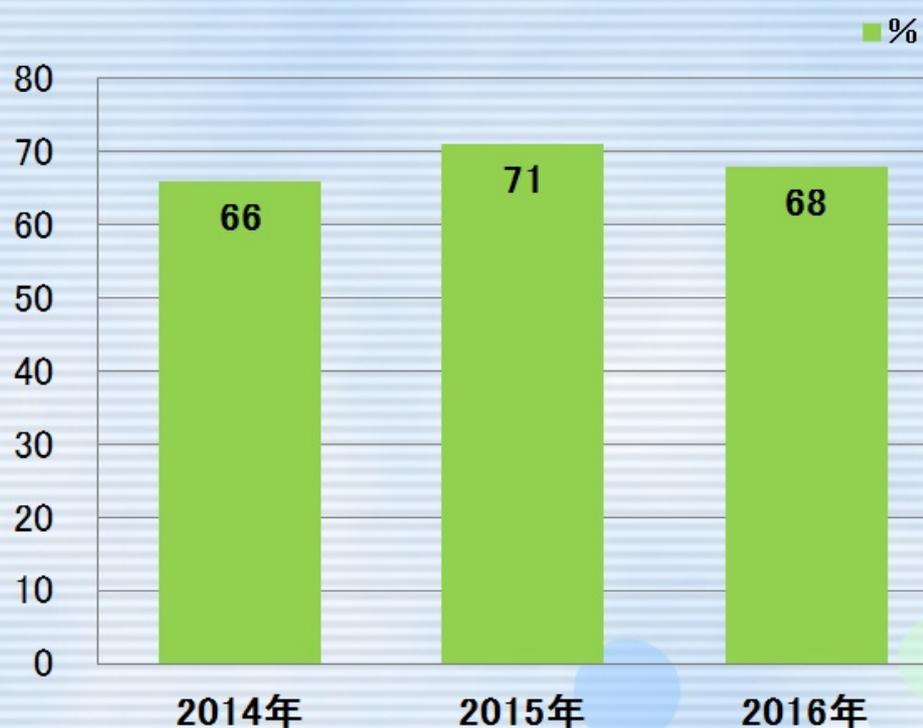
## 平均超過勤務時間の推移



### 平均超過勤務時間の短縮

- (要因)
- ・看護ケアと看護記録の同時進行が可能 (記録時間の激減)
  - ・手伝ってくれる看護師を探す時間の減少
  - ・常に薬剤等のWチェックができ安全・安心
  - ・患者を待たすことなくケアや相談を受けることができる
  - ・仕事が中断されない→患者を待たせない・計画通りに仕事が終わる

## 5日以上の連続休暇所得率(看護部)



26

## マリア病院のWLB推進の取組

◎「ひょうご仕事と生活のバランス推進認定企業表彰」

2012年11月 兵庫県知事から表彰

◎公益社団法人日本看護協会「看護職のワーク・ライフ

・バランス推進 カンゴザウルス賞」2013年4月受賞

◎ ひょうご仕事と生活の調和推進企業に認定

2014年 認定は3年間有効



27

## まとめ



- ・「WLB インデックス調査」をすることで病院がWLBに取り組んでいることを職員が認識した
- ・就業規則のインターネット閲覧システムは、就業規則の周知と申請用紙提出の利便性が改善された
- ・育児短時間正規職員制度を利用する職員が増え、勤務形態を変えて継続して働けるようになった
- ・病児預かりの利用者が増え、子供の病気で急に休む事が減り、他のスタッフの負担軽減・管理者の勤務調整がしやすくなった
- ・静脈注射認定制度は、注射のミアミスの減少に効果があった
- ・入院サポート・パートナーシップナーシングの導入は、仕事の効率を上げ、日勤者の超過勤務時間・業務負担を減少させた

28

ご静聴ありがとうございました

Thank You

29